

(様式第2号)

55-990
昭和54年1月20日

有限会社
中村医科理化器械店

財団法人 日本乳業技術協会

試験成績書

昭和55年11月9日付依頼の 項目 材料についての試験結果は、
下記の通りであることを証明いたします。

記

基準比重計	標準比重計	ライト乳調計
50.048	1.0390	1.0392
以下余白		
検 号		出 発



「ライト乳調計」のお知らせ

牛乳の比重測定は受入管理・品質管理と共に牛乳、加工乳L.F.SNF 相関についても、特にその精度が要求されております。「ライト乳調計」は今迄の牛乳比重計に比べ精度も優れ(別記)、正確な比重測定が出来ます。

又、平成5年11月1日より計量法改正により(平成12年10月30日で猶予期限切れ)基準器の購入資格がない場合は、基準器を改めて入手することが出来なくなりました。

牛乳比重計(1.015~1.040)・標準比重計(1.000~1.060)の基準器との精度・相違度の比較にライト乳調計をご使用下さい。

「ライト乳調計」は同じ精度で(財団法人・日本乳業技術協会検査成績書付)牛乳の測定だけの目盛巾で作られております。

「ライト乳調計」と従来の乳調計(牛乳比重計)との差異について

- 1)従来の乳調計(牛乳比重計)の検定は計量法によって硫酸液(15℃/4℃表面張力73 dyne/cm)を使用しています。
- 2)「ライト乳調計」は牛乳度(25~40度)を測定するように硫酸液(15℃/4℃表面張力47 dyne/cm)を使用しています。
- 3)「ライト乳調計」はピクノメーター(15°/15°)の計測に一致するように製作されています。
- 4)目盛の指度が従来の乳調計(牛乳比重計)は一般基準器(計量研究所検定成績書付)と比較して合致しますが牛乳の場合は合致しません。
- 5)「ライト乳調計」は、その両方に合致します。
- 6)従来の乳調計(牛乳比重計)は目盛が1/1なので、例えば1.015~1.016で1目盛は1/1000で精度は同じく1/1000で、公差は0.001となります。
- 7)「ライト乳調計」は目盛が1/20なので、例えば1.020~1.0205で1目盛は1/10,000で精度は同じく1/10,000で公差は0.0003となります。
- 8)このように精度が高く(基準比重計と同等)価格は、基準比重計の約1/3です。又「ライト乳調計」には1本ごとに器物番号が記入され「財団法人・日本乳業技術協会」の検査成績書が添付されています。

NKMR

有限
会社

中村医科理化器械店

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目30番地11号
TEL 03 (3813) 3607 (代)
FAX 03 (3811) 4934